

「私は応援しています」



株式会社堀場製作所
最高顧問

堀場 雅夫

人間の外部よりの情報センシングは一般の自然科学的発想からみると信じられないような量でありそれを信じられない速さで処理されている。その中でも視覚から受ける情報量は圧倒的に多い。そしてその情報によって起こすアクションの量ははかりしれない。

我々の人生の過半は目から入る無限の事象に反応し行動していることになる。

目あっての人生。先生、目の健康管理よろしくおたのしませ!



京都市会議長

巻野 渡

京都府によって運営されている京都府立医大付属病院は京都府の医療に大きな貢献を果たしています。その中でも、京都市内に位置する医大病院は京都市民の健康維持に大きく貢献しています。私事ではありますが、府立医大眼科に受診してから、その医療内容の高さとサービスに大いに満足している患者の一人です。京都府民、京都市民の皆様のために今後ものがんばっていただきたく期待しています。

アジア失明予防の会とベトナム眼科医療事情

「アジア失明予防の会 (Asia Prevention of Blindness Association: APBA)」は、本学出身の服部匡志先生が行っているベトナムを中心とするアジア各国でのボランティア眼科医療を支援するために設立されたNPO法人です。木下茂教授の呼びかけにより、アジアでの医療支援活動を継続的に発展させていこうと、谷道之名誉教授、井端泰彦学長等とともに設立されました。木下教授自身もベトナムに足を運ばれ診療をされたり、現地では治療が困難な角膜疾患の患者さんを日本に呼び寄せ角膜移植を行ったりと積極的に参加しておられます。また、若手医師の中でもボランティア活動の参加希望者が少しずつ増えてきています。さらに、ベトナム人医師らが高知市内の町田病院を訪問し、日本の先進的な眼科医療を研修するなど、いろいろな支援の輪が広がりつつあります。

ベトナムの眼科医療は、首都ハノイの国立眼科病院やホーチミン市立眼科病

院など大きな病院では服部先生の尽力により内視鏡を用いた硝子体手術が行えるようになってきています。手術器械はまだまだ古いものが多く日本とは隔世の感がありますが、急速に新しいものが導入され始めておりベトナムの急速な経済の発展と歩調を合わせているかのようです。さらに、服部先生の指導によりベトナム人医師自身による超音波白内障手術や硝子体手術が可能になってきており、近い将来の服部門下生のベトナム各地での活躍が期待されます。地方都市に目を移すと、技術的なことや経済的な問題により白内障手術も十分行える状況ではなく、多くの患者さんが社会的な失明に陥っています。超音波白内障手術はまさに黎明期であり毎週末には、服部先生が地方都市をめぐり数十人以上の手術とベトナム人医師への手術指導を行っています。

このようなアジアでの眼科医療活動に、お一人でも多くの先生方の共感が得ら

れますことを祈り、もしご支援やご質問をいただけます場合のために文末に連絡先をご紹介します。

(奥村直毅)



服部医師による内視鏡手術の風景

〔特定非営利活動法人 アジア失明予防の会〕
理事長 木下 茂

連絡先

〒602-0855
京都市上京区西三本木通荒神口下ル上生洲町197-1
京都府立医科大学 学友会内
TEL:075-257-3585 FAX:075-256-0571
<http://www.asia-assist.or.jp/>

郵便局:口座番号:00970-4-168004
特定非営利活動法人 アジア失明予防の会

KPUM & Cardiff Collaborative Conference

第2回KPUM & Cardiff Collaborative Conferenceが去る4月5日開催されました。第1回(平成17年1月22日)同様京都で開かれ、今回は下記Time Tableに則って両大学各5名の演者が発表しました。Conferenceで互いの専門知識、新知見を交換した後に催されたWelcome

Partyは、at homeな雰囲気の中、より率直な意見交換も可能となり非常に充実したものとなりました。今後も1~2年に1度の割合で開催し、大学の枠組みにとらわれない研究概念、視野を拡大していく所存です。

(関山英一)

Time	Name	Title
17:30-17:32	Chariman Prof. Kinoshita	Meeting remark
17:33-17:48	Rob Young	Keratan sulphate proteoglycans in sclerocornea and macular corneal dystrophy
17:48-17:55	Maho Takaoka	Tight Junction-Related and Basement Membrane-Related Proteins in Gelatinous Drop-like Corneal Dystrophy
17:55-18:10	Craig Boote	Collogen organisation in the human cornea--implications for ocular disease and surgery
18:10-18:20	Naoko Ueda	Spontaneous Ocular Surface Inflammation in IkappaBzeta Gene-Disrupted Mice
18:20-18:35	Sally Hayes	Collagen orientation and keratoconus
18:35-18:45	Eiichi Sekiyama	Unique Distribution of Thrombospondin-1 in Human Ocular Surface Epithelium
18:45-19:00	Andrew Quantock	Developmental dynamics of the avian corneal stroma
19:00-19:10	Takahiro Nakamura	Neurotrophin receptor p75 characterizes human oral keratinocyte stem/progenitor cells
19:10-19:25	Che Connors	Amniotic membrane and epithelial cell differentiation-a histogenic model for basic research
19:25-19:35	Noriko Koizumi	Transplantation of Cultivated Corneal Endothelial Sheet in Primates
19:35-19:38	Chariman Prif. Kinoshita	Closing Remark
20:00-22:00		Welcome Party

編集後記

夏の号として、EYE Treat革命の第7号を送らせていただきます。目に関する最新の情報が載っていますので、お目とおいしただければありがたいです。今回からは「私は応援しています」のコーナーも設けました。これからもよろしくお願いいたします。(木下 茂)